

職員配置

職 種	常 勤	
園長	1	
事務職員	1	
児童指導員	1	
相談支援専門員	1	
児童発達支援管理責任者	1	
保 育 士	8	
看 護 師	1	
栄 養 士	1	
調 理 員		非常勤4
言語聴覚士		非常勤 1
小児科医師※		嘱 託 1

※発達医療センター

施設概要

〈設置・運営〉

札幌市

〈延床面積〉

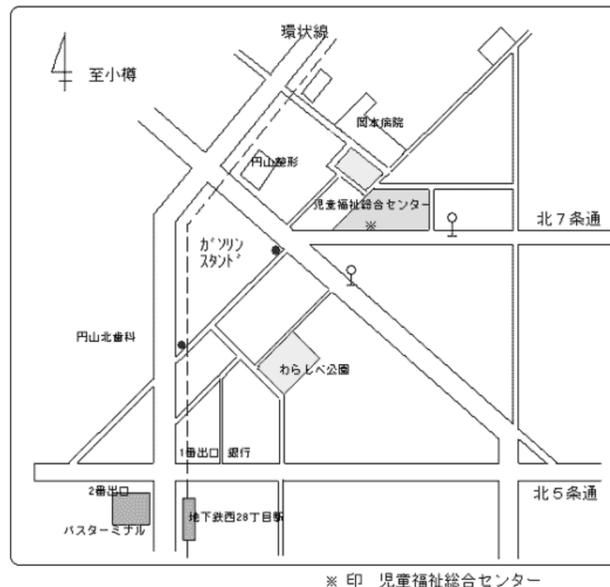
902㎡

〈開設日〉

平成6年4月1日

(札幌市児童相談所、発達医療センターと併設)

アクセス



◎地下鉄

- ・東西線「西28丁目駅」1番出口より徒歩6分
「二十四軒駅」6番出口より徒歩10分

◎JRバス「北6西26丁目」下車徒歩2分

- ・北7条線【31】 大通西4丁目～地下鉄琴似駅前
- ・北5条線【54/58】札幌駅前方面～琴似営業所方面
- ・西町線【61】 札幌駅前バスターミナル方面
～宮の沢方面
- ・手稲線・手稲鉾山線
【55/57他】札幌駅前バスターミナル方面
～手稲鉾山方面

児童発達支援センター

児童発達支援事業

札幌市
はるにれ学園



〒060-0007

札幌市中央区北7条西26丁目
札幌市児童福祉総合センター1・2階

電 話 011-622-8650
Fax 011-622-8810

月～金曜（祝日・年末年始除く）
8:45～17:15

SAPPORO



さっぽろ市
02-F04-25-746
R7-2-571

事業内容

〈利用対象〉

発達に不安や心配のある就学前の児童（定員30名）。

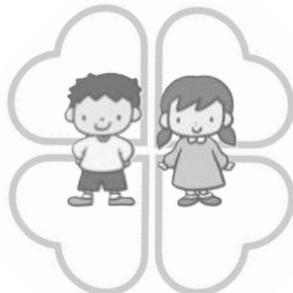
〈支援内容〉

本人支援

家族支援

移行支援

地域支援



本人支援…障がい有無、障がい種別に関わらず、個々のニーズに応じた適切なサービスを提供し、お子さんたちの心身の発達を支援していきます。

家族支援…家族が安心して子育てができるよう、障害の特性に配慮し、保護者に寄り添いながら様々な相談援助や情報提供を行います。

移行支援…保護者の意向を踏まえながら、他機関の併用や地域との繋がりなど、全ての子どもが共に成長していけるよう支援します。

地域支援…関係機関との連携により、一緒に支援を進めていくほか、ライフステージに応じた切れ目のない支援を行います。

また相談支援事業、保育所等訪問支援事業を実施しています。

通園（クラス）形態

はるにれ学園では、年齢によって2つの通園形態をとっています。他のデイサービスや幼稚園等との併用も可能です。

親子通園…0歳児から2歳児までのお子さんが対象です。このクラスでは、親子で通園し、心身の健やかな発達を促します。また、保護者の方と家庭での具体的な関わり方をともに考えていきます。

単独通園…3歳児以上のお子さんが対象です。このクラスでは、日々保護者のもとから通園して、心身が健やかに発達し、集団や生活環境に順応できる基礎づくりを行っていきます。

行事・その他

はじまりの会

親子で運動あそび

親子遠足（春・秋）

クリスマス会

水あそび

親子園外活動

なつまつりごっこ

卒園式

保護者参加



【その他】

親子登園、言語相談、保護者勉強会、学校見学会
家庭訪問、個別懇談、歯科検診、園医健診、避難訓練

デイリープログラム

親子通園	単独通園
10:00 登園 家庭からの連絡	10:00 登園 好きな遊び
10:30 朝の会 遊び	10:30 朝の会 クラス／コー ナー遊び
11:30 給食 遊び 歯みがき	11:35 給食 遊び
12:40 帰りの会	13:00 コーナー遊び
13:00 降園	13:40 帰りの会 14:00 降園

★休園日は土・日・祝日・年末年始・年度替わり（3月下旬～4月上旬）となります

★9:00～10:00、デイリープログラム終了後～15:00
は個別相談に応じます（事前予約制）

★通園のための学園バスを運行しています（要相談）

利用方法・利用料金

●入園や見学を希望される方は、はるにれ学園（622-8650・平日8:45～17:15）にご連絡ください。

●入園を希望される方は、「通所支援受給者証」の交付が必要です。交付にはお住まいの区役所保健福祉課での手続きが必要です。

●利用料金のご家庭の所得に応じて異なります。3歳～5歳児のお子さんは無償化対象のため、所得にかかわらず利用料金は0円になります。利用料金の他に給食費をお支払いいただきます。